

## 平成22年度「組織目標」

所属名 近代美術館（予算額182,335千円）

### 現場の課題(現状)

美術館利用者が減少傾向にあります。特に、小中学生を含め、子どもの利用が少ない状況にあります。

### 県民のニーズ

優れた美術作品を鑑賞できる県内唯一の公立美術館に対する期待があります。

### 当課の使命

・県民の美術に対する理解を深め、美に対する感覚を養い、県民の生活の中におけるおいと心の豊かさをもたらします。

	項目(何に)	22年度の目標		どのように(具体的な取り組み)
		どんな状態に	どれくらいに	
1 (部目標)	個性的で魅力ある展覧会の実施	・リピーターを含め多くの美術ファンの支持を得ています。	展覧会延観覧者数 88,000人	多様なニーズに対応するため、多彩なジャンルの展覧会を開催するとともに、美術鑑賞会やワークショップなど関連イベントを充実させ、幅広い方々に親しまれる運営を行う。
2	美術館教育の推進	・ワークショップ・鑑賞教育等の活動が活発に行われています。	教育普及事業参加者 3,500人	ボランティアや学生との協働による事業実施、特に子ども向け事業を充実。

### 目標達成のための心構え等

- ・中期経営計画に掲げた取り組みの進捗管理を実施し、業務改善に繋げる。
- ・各展覧会実施後に個別に事業評価を実施し、問題点の把握、課題の洗い出しを行い、次の展覧会に活かす。
- ・来館者アンケートを実施し、利用者の視点・立場から課題に取り組む能力を養う。